



6次産業化推進シンポジウムを開催します

農業所得の向上と地域経済の活性化のため、6次産業化推進シンポジウムを開催します。とわだ産品の生産、加工、販売に関心のある人はぜひご参加ください。

とき 2月8日(金) 午後1時30分～4時30分

ところ 市民文化センター

内容 ▶ (特非)日本フードコーディネーター協会理事
いずみ もりかず
和泉 守計さんによる基調講演

テーマ「6次産業化商品の魅力を伝えるための
ネーミング、ブランドの役割」

▶ 6次産業化や農商工連携の事例発表

▶ 販路や協力先の拡大に係る情報交換など

申込期限 1月25日(金)

申問とわだ産品販売戦略課 ☎ ⑤6743



※ 6次産業化とは…

農林漁業者（1次産業）×食品加工（2次産業）×流通・販売（3次産業）＝6次産業化

農林漁業者が自分たちの生産物の価値を高め、所得（収入）を向上させていこうという取り組みです。

「女と男」がともに輝くまちの実現をめざして

男女共同参画

問総務課広報男女参画係
☎ ⑤6702

長い人生を有意義に過ごす「人生100年時代」

人生100年時代とは

厚生労働省が公表した平成29年の簡易生命表によると、日本人の平均寿命は、男性 81・09年、女性 87・26年となっています。

1980年代の平均寿命、男性73歳、女性79歳と比べると約30年の間に平均寿命は8歳も延びています。このことから、この先30年、40年後には100歳まで生きられる時代、つまり人生100年時代が当たり前になるともいわれています。

人生100年時代を迎えるに当たって

人生100年時代を迎えるに当たり、その100年時代をどうやって豊かに生きていくのが重要となります。皆さんは、生涯現役を貫きたい、趣味の時間を充実させたいなどと考えるのではないのでしょうか。

例えば、日本の高齢者（65歳以上）

の就業率をみると、男性が31・8%、女性が16・3%となっています。

このうち、65～69歳の就業率は年々上昇しています。働き方としてはパートやアルバイトが多く、全体の約50%を占めています。働く理由と

しては、金銭面を気にして働くのではなく、社会参加や、自分の持つ専門的な知識や技術を生かしたいと考えて働く人が多くなっています。また、4割以上の高齢者が趣味や健康・スポーツに関する生涯学習に参加しています。

このようなことから、高齢者の多くが就業や趣味などの活動を行っていることが分かります。

高齢者への支援

市では「第2次十和田市男女共同参画社会推進計画」の基本目標の一つに「健康で充実した生活づくり」を掲げ、高齢者の自立支援に向けた次のような取り組みを行っています。

- ▼ 高齢者講座の開催
- ▼ 高齢者の介護予防事業
- ▼ 高齢者就業機会の確保

人生100年時代を豊かに生きるためには

仕事や子育てなどから解放され、高齢者がこれからの人生を有意義に過ごすためには、健康を維持しながら、一人一人の生き方を自ら考え、自己決定、自己実現していくことが重要です。